

2020年8月作成（第1版）

# プレガバリン OD 錠 25mg 「KMP」 の 溶出試験について

溶出挙動に関する資料

共創未来ファーマ株式会社

(1) 規格及び試験方法

プレガバリン OD錠 25mg「KMP」は、設定された溶出規格に適合していることが確認されている。

方法：日局溶出試験法(パドル法)

試験液：水 900mL

回転数：50rpm

測定法：液体クロマトグラフィー

規格：15分間の溶出率が85%以上のときは適合とする。

(2) 生物学的同等性試験

プレガバリン OD錠 25mg「KMP」について、「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」(平成24年2月29日 薬食審査発 0229 第10号)(以下、ガイドライン)に従い溶出試験を行った。

<測定条件>

試験液： pH1.2、pH4.0、pH6.8、水

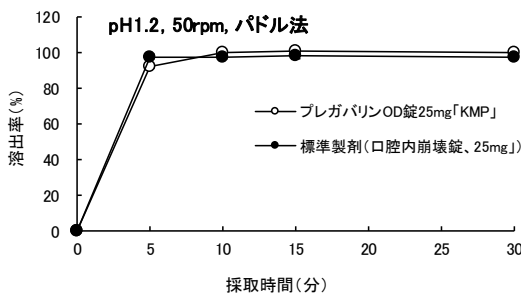
検体数： n=12

回転数： 50rpm

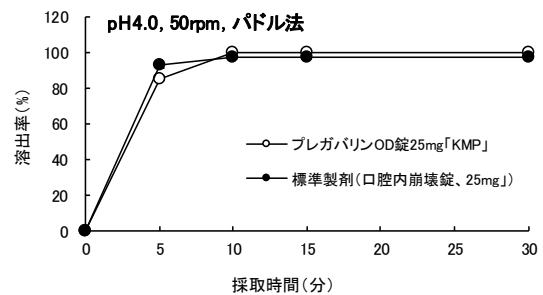
試験法： パドル法

試験製剤： プレガバリンOD錠25mg「KMP」

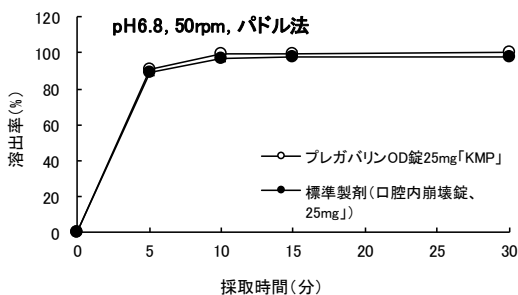
標準製剤： 口腔内崩壊錠、25mg



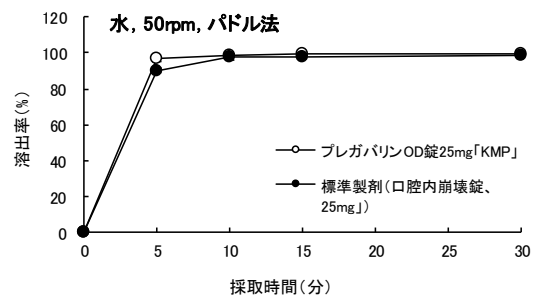
時間(分)	0	5	10	15	30
プレガバリンOD錠 25mg「KMP」	0	92.2	100.4	100.8	100.4
標準製剤(口腔内崩壊錠、25mg)	0	97.9	98.0	98.1	97.6



時間(分)	0	5	10	15	30
プレガバリンOD錠 25mg「KMP」	0	85.8	100.0	99.9	100.0
標準製剤(口腔内崩壊錠、25mg)	0	92.9	97.4	97.5	98.0



時間(分)	0	5	10	15	30
プレガバリンOD錠 25mg「KMP」	0	90.7	99.8	99.9	100.0
標準製剤(口腔内崩壊錠、25mg)	0	88.8	96.6	97.6	97.7



時間(分)	0	5	10	15	30
プレガバリンOD錠 25mg「KMP」	0	96.5	98.9	99.2	99.1
標準製剤(口腔内崩壊錠、25mg)	0	90.3	97.4	98.1	98.2


試験製剤及び標準製剤の類似性の判定基準及び判定結果

試験条件			平均溶出率(%)		両製剤の差(%)	判定基準	判定結果
回転数 (rpm)	試験液	採取時間 (分)	標準製剤	試験製剤			
50	pH1.2	15	98.1	100.8	2.7	試験製剤が 15 分以内に平均 85%以上溶出するか、又は 15 分における試験製剤の平均溶出率が標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にある。	類似
	pH4.0	15	97.5	99.9	2.4		類似
	pH6.8	15	97.6	99.9	2.3		類似
	水	15	98.1	99.2	1.1		類似

(n=12)

上記の結果より、試験条件それぞれについて、ガイドラインの溶出挙動の類似性の判定基準に適合した。

従って、プレガバリン OD 錠 25mg 「KMP」と標準製剤の溶出挙動は類似していると判断した。

製造販売元  

**共創未来ファーマ株式会社**  
 東京都品川区広町 1-4-4

preOD25-YS①